

保護者の皆様へ



夏休みの生活しおり



いよいよ子ども達が待ちに待った夏休みがやってきました。学校では得られない経験を通して、自立心を養い、たくましく成長する絶好のチャンスがです。また、子どもと触れ合い、家庭の絆を一層強くする機会でもあります。つきましては、有意義な楽しい夏休みになるよう、下記の事についてご家庭でも十分話し合ってください。

夏休み終了後には、子ども達が一段とたくましく成長し、元気に登校できるよう期待しています。

【保護者へのお願い】

- ◎ 子どもの夏休みの目標や計画に目を通し、良きアドバイスと声かけをお願いします。
- ◎ 早寝・早起き・朝ごはんなど基本的な生活習慣を身につけさせ、規則正しい生活をおくり、生活リズムをくずさないように励まして下さい。
- ◎ 家庭内の仕事の役割を受け持たせ、勤労精神と家族の一員としての自覚を高めさせて下さい。
- ◎ 地域の行事やボランティア活動があれば、積極的に参加させて下さい。
- ◎ 常に安全に気をつけて、事故や事件に絶対に巻き込まれないよう注意して下さい。
- ◎ 学校や地域の学習教室等に積極的に参加させ、家庭学習や自由研究に取り組みさせて下さい。
- ◎ SNS、スマホ、携帯電話は子どもたちのトラブルの原因や危険があることを理解させ、利用は控えるようにしましょう。



1 学習について

- ・朝の涼しいうちに1学期前半の復習や読書をしましょう。
- ・夏休みにしかできない、継続的な観察や自由研究など長期にわたる活動を根気強く取り組みましょう。

【児童の皆さんへ】

2 遊び方について

- ・熱中症に気をつけ、外へ出かけるときは帽子をかぶり、水とうを持ちます。水分補給をこまめにします。
- ・川、海、道路等で危険な遊びはしません。(特に、港公園、宮城海岸、馬場公園近くの遊泳禁止となっているところでは泳がない。)
- ・子ども達だけでの花火や火遊びは絶対にしません。
- ・子ども達だけでのゲームセンターなどには出入りしません。
- ・車の多い道路で、スケートボードやキックボードをして遊びません。
- ・自分や他人の安全を脅かしたり迷惑をかける遊びはしません。
- ・校外のプールや施設を利用するときは、指導者等の注意を守り、子どもだけでは行かない。



3 交通事故ルールについて

- ・自転車は、安全点検をしてから乗りましょう。交通ルールを守り二人乗りなどの危険な乗り方はしません。
- ・曲がり角や十字路等では、安全を十分に確認するとともに急な飛び出しを絶対にしないようにしましょう。
- ・道路を横断するときは、横断歩道を利用します。その際、左右を十分確認して横断しましょう。

4 外出について

- ・子ども達だけで遠出せず、保護者が責任ある大人と出かけましょう。
- ・外出するときは、行き先、同伴者、用件、帰宅時間を家族につたえましょう。
- ・夜間外出、外泊は原則として保護者同伴です。(保護者と一緒でも午後9時までには帰宅しましょう)
- ・ラジオ体操や地域の行事に、積極的に参加しましょう。



5 その他

- ・家族や地域の人とのあいさつを進んで行き、ていねいな言葉づかいをこころがけましょう。
- ・見知らぬ人から声をかけられても、ついていったり車に乗ったりしないように気をつけましょう。(※イカのおすしの励行「子ども110番の家」などに助けを求めたりするなどして安全を確保します。)
- ・ハブが出そうな場所(岩や石の多い場所、草むらなど)には近づかないようにしましょう。